

事業提案書要約

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア王国
2. 事業名	カンボジア国幼児教育カリキュラムに基づく「遊びや環境を通した学び」実践のための基盤構築事業
3. 事業の背景と必要性	カンボジアは東南アジアの最貧国の一つである。高い経済成長率を維持している一方で、都市部と農村部、富裕層と貧困層の格差の増大が深刻であり、農村部の貧困層には文字の読み書きが十分にできない人も多く、カンボジアの貧困は次世代の子どもたちに悪影響を及ぼしている。乳幼児期のケアと教育はその後の人生に重大な影響を及ぼす極めて重要な要素であるにも関わらず、カンボジアの幼児教育は課題を多く抱えている。この課題を解決するために、幼児教育へのアクセス、質の向上と、新カリキュラムの実践が必要とされている。
4. プロジェクト目標	教育省幼児教育局がカリキュラムに基づく「遊びや環境を通した学び」の実践を各州に普及する準備が整う。
5. 対象地域及び管轄する領事館	カンボジア王国プノンペン市、バタンバン州 在カンボジア日本国大使館
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	<ul style="list-style-type: none"> - 教育省：幼児教育局、教員養成局、カリキュラム開発局、幼稚部教員養成校 - バタンバン州：バタンバン州教育局、パイロット郡教育局（4郡）、周辺3郡教育局（3郡）、中央幼稚園（7か所）、パイロット郡公立幼稚園（4郡・50か所） - 全25州の州教育局及び中央幼稚園（25か所）
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p>1. 「遊びや環境を通した学び」の実践促進のための補助教材として、現職教員向けの指導ガイドブックおよび活動事例集が開発され、対象幼稚園で導入される。</p> <p>活動：タスクチームによるガイドブックおよび活動事例集の作成</p> <p>2. 「遊びや環境を通した学び」の実践手法を普及する人材の能力が教育省、幼稚部教員養成校及びパイロット州の州・郡教育局及び中央幼稚園にて強化される。</p> <p>活動：タスクチーム、トレーナーを対象とした研修、タスクチームによるトレーナー育成</p> <p>3. トレーナーによる現職教員研修を通じて、パイロット州の対象幼稚園における「遊びや環境を通した学び」の活動の質が向上する。</p> <p>活動：トレーナーによる現職教員研修</p>
8. 実施期間	(西暦) 2020年9月～ 2024年4月 (3年8ヵ月)
9. 事業費概算額	105,728千円
10. 事業の実施体制	日本側：公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 カンボジア側：教育省 幼児教育局, 幼稚部教員養成校, 州教育局/郡教育局
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	公益社団法人シャンティ国際ボランティア会
2. 活動内容	公益社団法人シャンティ国際ボランティア会（シャンティ）は、1981年に「曹洞宗ボランティア会」として、タイの難民キャンプで教育・文化支援活動を行うために設立されました。シャンティは、人びとの考える力、創造する力を支え、共に社会や生活の問題を解決していくことを目指し、「共に学び、共に生きる」平和（シャンティ）な社会の実現のために、アジアの7つの地域で子どもたちへの教育・支援を行っています。

(注：A4用紙 **1枚以内**にまとめてください)